

KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭 Meets KENPOKU 「だいちの星座ーいばらきけんぽく座ー」開催

今年の9月17日から11月20日までの65日間に渡り、県北6市町を舞台とした国際的な芸術祭「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」が開幕します。本市でもプレイベントとして、アーティストの鈴木浩之氏と大木真人氏によるアートプロジェクトの説明会及びワークショップを開催。皆さんの参加をお待ちしています。

日 時：2016年6月11日（土）

説明会 10時30分～12時（昼食は各自）

ワークショップ 13時～16時

場 所：旧美和中学校 体育館

内 容：人工衛星を利用して大地に星座を描く同プロジェクトの説明と、地上に配置して「星」となる電波反射器を手作りするワークショップ。

対 象：2人以上のグループで参加
（小学生以下は大人同伴）

申し込み：件名を「だいちの星座(山側)」とし、代表者氏名、住所、連絡先、年齢、団体名（または職業）、人数を記入のうえ、事前にメールかファックスを送信

・Eメールアドレス event@kenpoku-art.jp

・FAX 03-5545-3628

問い合わせ：茨城県北芸術祭実行委員会東京事務局

☎03-5545-3627

○鈴木浩之／大木真人「だいちの星座ーいばらきけんぽく座ー」

参加者と共に人工衛星を利用して大地に星座を描くプロジェクト。手作りした電波反射器を地上に配置、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の衛星がその反射された電波を捉えることで、地上絵が出来上がります。描くのは大きな「星座」で、星座を構成する「星」は、茨城県北芸術祭エリアとなっている全6市町に点在させます。完成した地上絵と共にドキュメント映像や電波反射器を作品として展示します。



©JAXA



環境インフォメーション

6月は環境月間です

6月5日は「世界環境デー」です。これは1972年にスウェーデンのストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。日本では、この日を「環境の日」、6月の1カ月間を「環境月間」とし、環境についての関心と理解を深めるために活動が行われます。

この機会に、身近なことからエコ活動を実践し、環境に配慮した生活をするよう心がけましょう。

【身近なことからできるエコ活動】

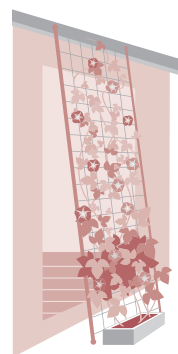
○家にいる時は

夏の冷房の設定温度は、28℃を目安にしましょう。冷房の温度を1℃上げるだけで、約10%の節電効果が期待できます。またゴーヤやあさがお等を利用して、緑のカーテンを作ってみましょう。自然のカーテンにより日光を遮り、室温を低く保つことができます。

シャワーを1分間出し続けると、水量は約10リットルにもなり、そのうえ水道水の送水にたくさんの電気が使われます。節水を心がけましょう。

○自動車に乗る時は

アイドリングが10分間続くと、130cc程度のガソリンが無駄になります。停車中はエンジンを止めましょう。また急ブレーキ・急発進ではなく、減速時に早めにアクセルを離すこと、発進時にふんわりとアクセルを踏むことを意識するだけで燃費が改善し、安全運転にもつながります。



■問い合わせ■ ・環境課 環境推進グループ ☎52-1111（内線123）